

学校経営方針

1 学校教育目標 「花と泥と太陽の子～睦っ子～の育成」

花 — 礼儀正しくやさしい子……（徳育）

個性あふれ，思いやりのある心豊かな子どもの育成

泥 — 自然に親しむ元気な子……（体育・食育）

精一杯遊び，よく食べ心身ともに健康でたくましい子どもの育成

太陽 — 進んで学びがんばる子……（知育）

自分を表現でき，課題を解決しようとし，最後まで頑張る子どもの育成

2 学校経営の努力点

- (1) 花（徳育）・泥（体育）・太陽（知育）の教育の調和のもと、「生きる力」を育む教育課程の編成と実施に努め，定期的な工夫・改善に努める。
- (2) 確かな学力を育むため，次のことに力を入れその指導と評価，改善に努める。
 - ・基礎・基本の確実な定着を図り，思考力・判断力・表現力（活用する力）を育む。
 - ・家庭とよく連携し，家庭学習の定着と充実を図る。
 - ・必要に応じて「個別の指導計画」を作成し，個の指導の充実に努める。
 - ・読書活動や話し合い活動の充実などにより，国語力の向上に努める。
- (3) 運動や遊び，体力づくりを推進し，体力の向上と運動好きな児童の育成に努める。
- (4) 健康・安全指導及び食教育を推進し，健康・安全についての実践力と防犯・防災に関する危険回避能力の向上を図る。
- (5) 適切な児童理解と望ましい集団活動等による生徒指導により，楽しい学校生活を実現すると共にいじめ・不登校防止対策の充実に努める。
- (6) 「特別の教科 道徳」の実施に向け準備をすると共に，将来より良く生きるための資質を養う道徳教育の充実に努める。また，「しなやかな心」の育成に向けての取組を推進する。
- (7) 開かれた学校づくりのため，学校開放日等の教育活動公開日を設定したり，学校だより，学年（学級）だより等を利用したりして，家庭や地域社会へ情報発信に努める。また，体験活動の講師やボランティアとして地域人材の活用を図る。
- (8) 保育所・幼稚園・中学校との情報交換や活動連携をすることにより，児童のスムーズな成長・発達のため幼児教育や中学校教育との連携を推進する。